

中学校

将来



中学校でのキャリア教育 = 「現実的探索と暫定的選択の時期」

「中学校は、自我の目覚めや、独立の欲求が高まるとともに、人間関係も広がり、社会の一員としての自分の役割や責任の自覚が芽生えてくる時期である。

社会における自らの役割や将来の生き方・働き方等について、しっかりと考えさせるとともに、目標を立てて計画的に取り組む態度の育成等について、体験を通じて理解を深めさせ、進路選択・決定へと導くことが重要である。」

(文部科学省「中学校 キャリア教育の手引き」)



「6 年度はじめ、学期はじめ」(P.25)

「7 自己理解、自己肯定感を高める」(P.27)

「8 行事の見通しと振り返り」(P.29)

中1

中2

中3

「9 学期末、学年末の振り返り」(P.31)

「10 学年末の振り返り」(P.33)

自分の生き方を考え始める
中学校で身に付けたい
思考のサイクル

これまでの自分を振り返る

自分のよさを自覚する

将来の自分をイメージする



★ パスポートを「つなぐ」 ★

「中学生の私から、18歳の私へ」

小学校の6年間、中学校3年間を振り返り、自分の成長を実感し、その理由を深く考えることで、自分自身の成長を自覚し、今後の意欲へとつなげます。



「11 校種をつなぐ」(リニューアル版)

★ パスポートを「進路学習」に活用！ ★

生徒が今後の自分の進路を考えると、「過去の自分を見つめる」ことや「将来の自分の姿をイメージする」ことができるように指導を進めていきます。

また「将来の自分」を想像することは、自分の進路を考えることにもつながります。じっくりと時間を取って、「今の自分」「将来の自分」を考えられるよう、支援していきましょう。

★ パスポートを応援ツールに！ ★

「先生からのメッセージ」「保護者などからのメッセージ」は、生徒の自己肯定感を高め、将来の進路を考える生徒を後押ししてくれます。保護者等には、キャリア教育のねらいを十分に伝え、「保護者などからのメッセージ」を書いてもらうようお願いをしましょう。

また、小学校のパスポートを見直すことで自分自身の成長を振り返るとともに、自分への応援メッセージとして、活用することも期待できます。

今の自分宛 → 未来の自分へ

中学生の私から18歳の私へ

中学生の私

年 組 名前

月 日

★今の私のどんなところが好きですか？私の魅力はなんですか？
今の私は、

★中学校3年間で私ができるようになったこと、得意になったことはなんですか？
中学校3年間で私ができるようになったことは、

○ 近い将来の自分、少し先の将来の自分へ伝えよう

想像してみよう！

- ・16歳にはこんな私になっていた
- ・高校生活(等)の1年目で頑張りたいこと

思い描いてみよう！

- ・18歳にはこんな私になっていた
- ・高校生活(等)の3年間で身に付けた力

○ 将来の自分へ手紙を書いてみよう！

★大人(歳)になった私へ

★15歳の私より

先生からのメッセージ

保護者などからのメッセージ

メッセージから気付いたこと、考えたこと